



人権標語の取り組みをしました

中部中校学校区人権ネットワーク協議会が主催する人権標語の募集の取り組みに中部中学校の生徒も参加しました。人権標語は、ふだん、友だちや家族・地域の人とかかわるなかで、身近な人権問題についての自分の素直な思いを、30 文字以内のことばにまとめてもらうものです。PTA 役員の方からも標語を応募していただきました。以下に応募された作品の中からいくつかを紹介します。標語から作った人の思いを感じ、改めてふだんの自分の生活、人との関わりについてふりかえってもらうと良いと思います。

【生徒作品より】

人と違うところがあるのは何がおかしいのだろう

一人一人が誰かの大切な人だと 理解する

気にしない 他とは違う 僕の色

「普通」「当たり前」とはなんだろう。

いじめられて笑っている人、それは本当の顔じゃないかも

思い込みや偏見で人を決めつけずその人を知ることから始めよう！

一人じゃない。私の存在を認識してくれる、あなたの眼差し。

みんなと出会えたおかげで、僕は大きく変わったよ。

ありがとう 小さな幸せふえていく

【PTA 作品より】

自分の「普通」を語るより 多様な声に耳を傾けよう

個性の数だけ、社会は変えられる

一人ひとりの意見が違うのは当たり前、少数意見も尊重しよう！

広げよう 誰もが自由に過ごせる社会

亀山市特別支援学級児童生徒作品展が開かれました

1 月 23 日(金)から 26 日(月)まで亀山市内の特別支援学級在籍の児童生徒の作品展が亀山エコーで開催されました。中部中学校からは、ちぎり絵、ほかほか言葉の絵手紙、クロスステッチ、木工工作、紙細工などが出品されました。ほかほか言葉の絵手紙では、生徒一人ひとりの心温まるメッセージが丁寧な水彩画とともに絵手紙としてまとめられていました。



平成 7 年度薬物乱用防止ポスター 中高生応募作品の展示のご案内

三重県鈴鹿保健所保健衛生室より「平成 7 年度薬物乱用防止ポスター中高生応募作品の展示」の案内がありました。鈴鹿保健所管内では 12 月から2月にかけて重点的に「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動」を展開されています。その一環として、今年度も本校から応募した「薬物乱用防止ポスター」をはじめ県内から応募された多数のポスターの展示が以下のとおり展示されます。お時間があれば、一度お越しください。

記

1. 展示期間 令和 8 年 2 月 25 日から3月3日(火)まで
2. 展示場所 亀山エコー2階夢ひろば
3. 展示作品 三重県中高生入賞作品及び亀山市内中学生全応募作品

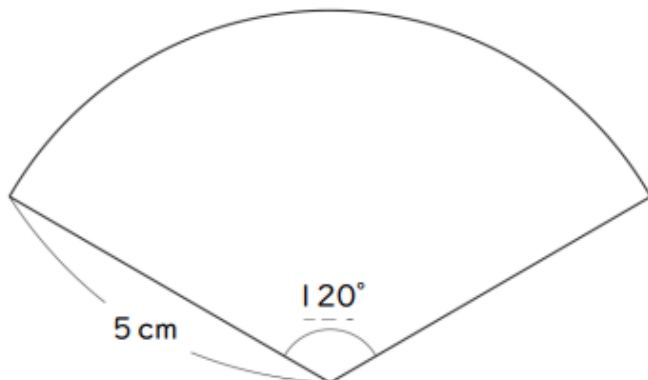
=朝の登校の風景より=

毎朝、寒い日が続いています。北東分署前の横断歩道付近で、朝の交通指導をしていますと、通る生徒からたくさんの挨拶が帰ってきて、すがすがしい気分になります。

北東分署前の交差点では、信号機が設置されていて、多くの生徒が横断歩道を渡っていきます。その生徒たちの中に、信号待ちをしてくれている自動車のドライバーに毎回欠かさず丁寧に会釈をして渡っていく子の姿を見かけます。朝の忙しい中、横断のために信号待ちをしてくれるドライバーさんへの感謝の気持ちを表している、感心な行動だと感じました。また、このような姿の積み重ねが、ドライバーの人たちに北東分署交差点の赤信号を気を付けて通行していただくことにつながっていくのではと感じました。

☆☆今回の復習問題☆☆

- 4 半径が 5 cm、中心角が 120° のおうぎ形の弧の長さを求めなさい。
ただし、円周率は π とします。



今回は令和 6 年度第 2 回みえスタディチェック 2 年の問題です。1 年生も解くことができます。チャレンジしてください。答えを導くまでの過程を大切に！

解答

$$\frac{10}{3} \pi$$